

編集者

ESD-J 理事、エコ・コミュニケーションセンター代表
ESD-J 事務局次長

森 良
佐々木 雅一

執筆 及び
アドバイザー

国立教育政策研究所 教育課程研究センター 基礎研究部 総括研究官
東京都教育庁 地域教育支援部 生涯学習課 主任
多摩市教育委員会 教育部 教育指導課 参事
多摩市立東愛宕中学校 校長
多摩市立連光寺小学校 校長
板橋区立成増小学校 地域コーディネーター
気仙沼市立中井小学校 教頭
NPO 法人 ボランティア・市民活動学習推進センターいたばし

五島 政一
清水 敏治
千葉 正法
富田 広
藤井 香代子
白鳥 円啓
及川 幸彦
廣瀬 カズ子

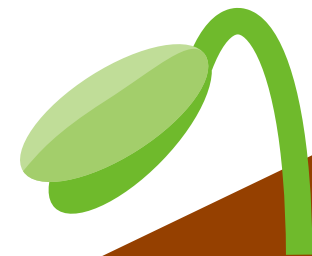
学校と地域がつくる 希望への学びあい 2

次世代の 市民を育む 「学び」の ために

ESD

Education for Sustainable Development

持続発展教育



●お問合せ

認定NPO法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議 (ESD - J)
TEL : 03-3797-7227 E-mail : admin@esd-j.org

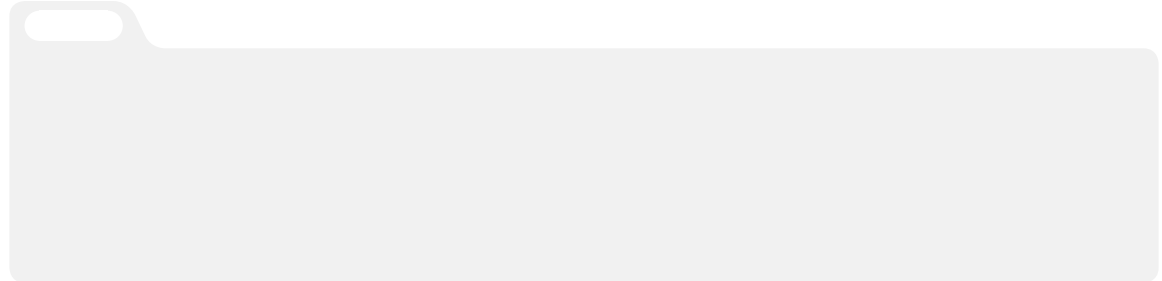
●制作

株式会社トライ

Blank header area with horizontal lines.

Blank header area with horizontal lines.





Blank footer area with a vertical line and a dotted line containing three circles.

Blank footer area with a vertical line, a dotted line containing a circle, and a dotted line containing three circles.



ESDに取り組む学びのネットワークへ参加しよう

今後、各校で「持続発展教育（ESD）」を普及促進していく上で、文部科学省日本ユネスコ国内委員会により加盟が呼びかけられている「ユネスコスクール」のネットワークを活用することがひとつの有効な手段であると考えられます。

ユネスコスクールの活動目的

- ・ユネスコスクール・ネットワークの活用による世界中の学校との交流を通じ、情報や体験を分かち合うこと。
- ・地球規模の諸問題に若者が対処できるような、新しい教育内容や手法の開発、発展を目指すこと。

参加している学校

公立私立を問わず、ユネスコの理念に沿った取り組みを継続的に実施している、就学前教育・小学校・中学校・高等学校・技術学校・職業学校、教員養成学校など。

参加校に求められること

- ・法的拘束や義務はありませんが、積極的な活動が求められます。
- ・年に一度、日本ユネスコ国内委員会に報告書の提出が必要です。
- ・ユネスコが提案する教材が送られ、教育現場での実験・評価を依頼されることがあります。
- ・ユネスコから年に数回、世界のユネスコスクールの活動報告が記載されている情報誌が送付されるとともに、ユネスコが行う様々な活動に参加する機会があります。

ユネスコスクールへの加盟のメリット



- ・ユネスコ本部より認定証が送られます。
- ・情報誌が送付され、世界のユネスコスクールの活動報告など、各国の特色ある取り組みを知ることができます。
- ・全世界で約8500校あるユネスコスクールと、交流をする機会が得られます。
- ・その他、活動資金の提供や、教材・情報の提供、ワークショップ・研修会への参加、国内の関係機関との連携、強化などが挙げられます。

問い合わせ先

ユネスコスクール事務局（日本ユネスコ国内委員会事務局・文部科学省国際統括官付）
 〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2
 TEL: 03-5253-4111 (内線3402) FAX: 03-6734-3679
 Email: jpnatcom@mext.go.jp ウェブサイト: <http://www.mext.go.jp/unesco/>

東京都
江東区立東雲小学校

ユネスコスクールに参加しましょう!

ユネスコスクールに参加したことで子どもたちにとっては、「より良い未来を創るために、学び、考え、行動しよう」という夢や目標が生まれ、学びの中に自信や誇りが育ったことが最大のメリットです。

また学校にとっては、人権・環境・国際理解といった、従来から重視してきた内容を「持続可能なより良い未来づくり」という視点からとらえ直し、横断的・総合的に関連づけることで、教育を一段と充実させることが可能になりました。

本校では、ESDカレンダー*という指導計画を立てることで、学習指導要領で示されている「生きる力」を育む教育の進め方が、より明確になってきました。

富山県
富山市立中央小学校

ユネスコスクールに加盟してここが変わった!

- ・ユネスコスクール加盟校を対象にした教材の提供や助成金の活用により、子どもたちの学習や活動が充実しました。
- ・インターネットを活用して他校と交流し、子どもたちが自分たちの取り組みに自信をもつことができるようになりました。
- ・ユネスコ協会からの講師の招聘やユネスコスクール研修会への参加により、教職員や子どもたちのESDへの理解が深まりました。
- ・ユネスコスクールに加盟し、ESDを推進していくことで、自分たちの学校や地域に誇りをもつようになり、保護者や地域の関心も高まりました。そして、子どもたちの活動に対して、温かい励ましや協力をしていただけるようになりました。

奈良県
奈良教育大学附属中学校

ユネスコスクールに加盟して良かったこと

自分たちが進める教育実践をESDの枠組で捉えなおすことによって、それらが持続ある未来社会を担う人を育てるという目標に則ったものになっているかどうかを確認し合うようになりました。日本や世界のユネスコスクールの実践に接することができるのも加盟の大きなメリットです。世界中のなかまが同じ願いを持って実践していることに連帯意識を感じながら、私たちも日々取り組んでいます。さらに海外のユネスコスクールとの交流の機会も得られ、これからの国際理解学習にも意欲を燃やしています。また、国内外の教員や研究機関の方々との人的交流の機会があるのも魅力です。